

記入例

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

令和4年4月1日

鹿児島市農業委員会会長

申請者 山下 太郎

下記により農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。

1 申請者の住所及び職業	住 所 鹿児島市 町123番地45										
(代理人) 行政書士のみ	氏 名	資 格	登 録 番 号			所 在 地					
			1 2 3 4 5 6			x x 市 町 4 5 6 7 番 地 8 9					
2 許可を受けようとする土地の所在、地目面積、利用状況、普通収種高及び耕作者の氏名	土 地 の 所 在				地 目		面 積 (㎡)	耕 作 者 氏 名	市街化区域・市街化調整区域 その他の区域の別及びその他 参考となるべき事項		
	市	町	字	地 番	登 記 簿	現 況					
	鹿児島市	町		1 2 5 - 7	田	畑	3 5 7	山下 太郎	市街化調整区域		
	鹿児島市	町		1 2 5 - 8	田	畑	2 5 7 のうち 1 6	山下 太郎	市街化調整区域		
	以 下	余 白									
	合 計	6 1 4 ㎡のうち 3 7 3 ㎡				(田 畑)		6 1 4 ㎡のうち 3 7 3 ㎡			
3 転用計画	(1) 転用の目的		<input checked="" type="radio"/> 一般住宅 <input type="radio"/> 農家住宅 <input type="radio"/> 山 林 <input type="radio"/> その他 ()			(2) 転用事由の詳細		借家住まいであり、自己の住宅を建設するため農地を転用するに至った事由やその必要性について具体的に記入。			
	(3) 事業の操業期間又は施設の利用期間		令和 年 月 から 年間 許可後永久 一時転用の場合(例)：令和4年7月から1年間(令和5年6月30日まで)								
	(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画		第1期(着工 元年 7月から 元年 12月)		第2期(着工 年月から 年月)		合 計			
		名 称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
土地造成				420						420	
建築物		一般住宅	1	107.31				1	107.31		
工作物											
植 林	杉	500本		600							
山林の場合	計	1	107.31	420				1	107.31	420	
4 資金調達計画 調達方法を具体的に記入	造成費 1,700,000円		住宅金融公庫 9,000,000円		自己資金 3,850,000円		計 12,850,000円				
建築費 12,000,000円		外 耕 費 500,000円		計 12,850,000円							
5 転用することによって生ずる付近の土地作物、家畜等の被害の防除施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・東側...市道、西側...他人畑、南側...本人畑、北側...宅地。 現況地目を書いてください。 ・境界は東・西・北側はブロック積、南側は土羽とし、周辺に被害を及ぼさないようにする。 ・雨水は東側の市道側溝へ流出する。 ・汚水は合併浄化槽にする。 具体的にどのような被害防除を講ずるのかを記入する。										
6 その他参考となるべき事項	・隣接する山林(町125-6, 47㎡)と一体のものとして利用します。(合計面積 420㎡) 転用にあつては他の法令等の許可等が必要である場合、その手続状況等を記入。 (例) 都市計画法第29条の開発許可申請済 農用地区域からの除外申請済 代替地検討結果を記載してください(第3種農地以外)										